

各位

2019年10月10日  
KNT-CTホールディングス株式会社  
総務広報部（広報）担当：岩本  
TEL：03-6863-0048

### 旅行取扱状況の概観（令和元年8月分）

下記、月次取扱額は、近畿日本ツーリスト北海道、近畿日本ツーリスト東北、近畿日本ツーリスト関東、近畿日本ツーリスト首都圏、近畿日本ツーリスト中部、近畿日本ツーリスト関西、近畿日本ツーリスト中国四国、近畿日本ツーリスト九州、近畿日本ツーリストコーポレートビジネス、KNT-CT グローバルトラベル、KNT-CT ウェブトラベル、クラブツーリズム、ユナイテッドツアーズ、KNT 商事の合算額となります。

#### 記

海外旅行の取り扱い、一般団体は前年比 87.3%と前年を下回ったが、学生団体は同 109.3%と前年を上回り、団体旅行合計で同 101.4%と前年を上回った。企画旅行については前年比 96.5%と前年を下回り、個人旅行については同 92.4%と前年を下回った。

この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比 96.4%と前年を下回った。

国内旅行の取り扱い、一般団体は前年比 78.2%と前年を下回り、学生団体は同 101.7%と前年を上回ったが、団体旅行合計で同 91.0%と前年を下回った。企画旅行については前年比 93.8%と前年を下回り、個人旅行については同 81.0%と前年を下回った。

この結果、国内旅行総取扱額としては、前年比 91.1%と前年を下回った。

外国人旅行は、前年比 112.5%と前年を上回った。

以上の結果、ホールディングス主要会社の8月の総取扱額は前年比 93.8%となり、前年を下回った。

#### 【区分別の状況】

##### 1. 海外旅行

海外団体については、一般団体は、報奨旅行などの取扱人数が増加したが、企業系コンベンションや各種大会および会議などの取扱人数の減少により前年比 87.3%と前年を下回った。学生団体は、修学旅行の取扱人数の増加や、研修旅行などの取扱人数や取扱単価が増加したことにより、同 109.3%と前年を上回った。この結果、海外団体旅行合計で前年比 101.4%と前年を上回った。

海外企画旅行については、前年比 96.5%と前年を下回った。商品別では、ホリデイは方面別取扱人数の状況で、アメリカ方面が不調であったが、ヨーロッパやオセアニア、ハワイ、ミクロネシア方面などが好調に推移した。クラブツーリズムは、ヨーロッパでは南欧（イタリア）、東地中海（トルコ）、バルト三国が好調であった。北米、オセアニアも堅調に推移している。一方で、中国、アジア（香港）、東南アジア（ベトナム、カンボジア）、カナダは不調であった。

以上の結果、海外旅行の総取扱額としては、前年比 96.4%と前年を下回った。

##### 2. 外国人旅行

外国人旅行は、国際会議などの取扱人数の増加や地域インバウンド事業などの取扱が増加したほか、レールパスの取扱増加などにより、前年比 112.5%と前年を上回った。

##### 3. 国内旅行

国内団体については、一般団体は、スポーツイベントや視察旅行などの取扱人数が増加した一方で、観光や親睦旅行の取扱人数が減少したほか、企業系コンベンションなどの取扱単価が減少したことにより、前年比 78.2%と前年を下回った。学生団体は、修学旅行の取扱人数が減少したが、スポーツ大会などの各種大会の取扱人数が増加したことにより、同 101.7%と前年を上回った。この結果、国内団体旅行で前年比 91.0%と前年を下回った。

国内企画旅行については、前年比 93.8%と前年を下回った。商品別では、メイトは方面別取扱人数の状況において、東海や中国方面が好調に推移したが、その他の方面は不調であった。クラブツーリズムは、方面別では、北海道（道東、道北）、北東北、関東、伊勢・南紀、関西（京都、滋賀）が堅調に推移している。一方で、九州、沖縄、離島は不調であった。

以上の結果、国内旅行の総取扱額としては、前年比 91.1%と前年を下回った。

以上